

第5学年 体育科学学習指導案

日 時：平成25年11月15日(金)
 公開授業1 9:30~10:15
 場 所：グラウンド
 学 級：第5学年1組 36名
 指導者：野口 由博

1 単元名 ボール運動 ベースボール型 「ティーボール」

2 単元の目標

技能	○ベースボール型では、簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備によって、攻防をすることができるようにする。
態度	○運動に進んで取組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。
思考・判断	○ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。

3 単元及び学習活動に即した評価規準

観 点	単元の評価規準	学習活動に即した評価規準
運動への 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・集団対集団で競い合う楽しさや喜びに触れることができるよう、ボール運動に進んで取組みようとしている。 ・ルールやマナーを守り、友達と助け合って、練習やゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。 ・運動をする場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①集団対集団で競い合うための練習やベースボール型のゲームに進んで取組みようとしている。 ②ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとしている。 ③用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。 ④運動をする場の危険物を取り除いたり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。
運動についての 思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの行い方を知るとともに、簡易化されたゲームを行うためのルールを選んでいる。 ・効果的な攻め方を知るとともに、チームに合った作戦を選んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ベースボール型のゲームの行い方を知っている。 ②みんながベースボール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ③効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいる。
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備をするための動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①止まったボールをバットでフェアグラウンド内に打つことができる。 ②打球方向に移動し、捕球することができる。 ③捕球する相手に向かって、オーバーハンドで投げることができる。

4 運動の特性・魅力

○進塁し得点したり、進塁を防ぎ得点を与えないようにしたりする攻防をすることが楽しい運動である。

5 児童の実態

(1) 意識調査 (平成25年9月9日実施 対象5年1組 回答数35名)

○今までのボール運動(ゲーム)の学習で楽しいと感じたことはどんなことですか。(記述・複数回答)

点数を入れられたとき14 ほめられたとき6 目標・めあてが達成できたとき4

思い通りにプレーができたとき3 勝ったとき1 作戦が成功したとき1

○ボール運動の学習を楽しくするためにはどうすればいいと思いますか。(記述・複数回答)

みんなが協力する10 けんかがない5 ルールを変える2 チームワーク2

負けても一人のせいにならない2 応援・アドバイス2 全員がボールに触る1

○今までのボール運動の学習で、チームで話し合ったことをゲームに役立てることができましたか。(選択)

よくできた11 できた15 あまりできなかった9 できなかった0

○今までのボール運動の学習で、自分のめあてをゲームの中で達成したことがありますか。(選択)

よくある16 時々ある14 あまりない4 ない1

(2) 考察

体育の授業の中で中学年のゲーム領域ではラインサッカー・キャッチバレーボール・ティーボールなどを、今年度は1学期にネット型のソフトバレーボールを経験している。集団対集団で攻防する楽しさや型のもつ楽しさを味わってきているため、本単元においては、ベースボール型の簡易化されたゲームにおいて、運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに、集団で学ぶ力を高めていくことができると考えている。

6 単元計画 (指導と評価の計画)

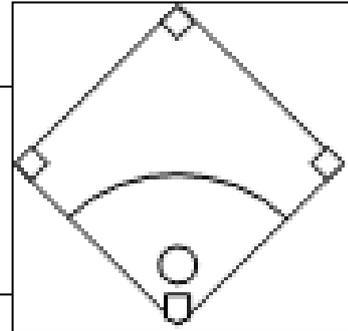
時間		1	2	3 (本時)	4																																		
指導のねらい		運動の楽しさや喜びを味わう																																					
学習内容・活動		<ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習内容の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・単元の見通しをもつ。 ・学習資料の活用方法を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・チームカード ・個人カード ・記録カード </div> ○ルールの確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの運営の仕方やはじめのルールについて知る。 ○準備運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームにつながる運動に取り組む。 ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・試しのゲーム (チーム内ゲーム) を行う。 ○整理運動 ○学習の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・チームカードと個人カードを用いて振り返る。 ○学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・学級で、ゲームでねらった動きができた児童を認め合う。 ○用具の片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。 ○準備運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームにつながる運動に取り組む。 ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム (1 イニング目) に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><はじめのルール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・攻撃は打者一巡。守備は5人で打席ごとにローテーション ・ゲームは2イニング ・アウトになるまでに進塁することができた塁までを得点化する。 ・アウトは、アウトゾーンにボールと守備チームのうち2人が入った後、「アウト」コールをしたとき。 ・バットは打撃後に必ずコーンに入れて走塁する。 ・セーフティーゾーンには、打撃前に入れない。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○全体での振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・学級で集合して振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>「全員が楽しめるルールにしよう」</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">うまく打つにはどうするか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">遠くへ打球を飛ばすにはどうするか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ボールを確実に捕るためにはどうするか。</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム (2・3 イニング目) に取り組む ○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ○集団で学ぶ力を高めていくために学習資料を活用することを理解させ、記入例をもとにして記入させたり、チーム内でよさを認め合う相手を確認したりする。 ○学習資料や前時の学習の振り返りを生かして、個人のめあてを立てさせ、予め重点的に指導していく児童を想定しておくようにする。 ○用具の準備やゲーム間の移動を素早くできるように、1 単位時間の流れ等を示した掲示資料を用意する。 ○学習のまとめでは、ゲームでねらった動きができた児童を称賛する。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指導する内容</td> <td>技能</td> <td colspan="4">○止まったボールを打ったり走塁をしたりして攻撃し、また、それを阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交替するゲームができるようにする。</td> </tr> <tr> <td>態度</td> <td colspan="4">○場や用具の安全に気を配り、ベースボール型のゲームに進んで取り組むこと。</td> </tr> <tr> <td>思考・判断</td> <td colspan="4">○ベースボール型の楽しいゲームの行い方を知り、ルールを工夫すること。</td> </tr> </table>	指導する内容	技能	○止まったボールを打ったり走塁をしたりして攻撃し、また、それを阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交替するゲームができるようにする。				態度	○場や用具の安全に気を配り、ベースボール型のゲームに進んで取り組むこと。				思考・判断	○ベースボール型の楽しいゲームの行い方を知り、ルールを工夫すること。				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学習活動に即した評価規準</td> <td>運動への関心・意欲・態度</td> <td style="text-align: center;">③④</td> <td style="text-align: center;">①②</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運動についての思考・判断</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">①②</td> </tr> <tr> <td>運動の技能</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">①</td> <td></td> </tr> </table>	学習活動に即した評価規準	運動への関心・意欲・態度	③④	①②			運動についての思考・判断				①②	運動の技能			①		<p>用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。 【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>説明や指示を丁寧に伝えることで、安全に準備や片付けをすることの大切さに気付かせる。</p> </div> <p>ルールやマナーを守り、友達と助け合って運動をしようとしている。【観察・学習カード】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>みんなが楽しめるための望ましい態度に気付かせる。</p> </div> <p>止まったボールをバットでフェアグラウンド内に打つことができる。【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>ねらった方向に打っている児童を称賛し、ポイントに気付かせる。</p> </div> <p>みんながベースボール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。【観察・学習カード】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>学習課題やルールを掲示物で示し、ルール作りの目的を意識付ける。</p> </div>
指導する内容	技能	○止まったボールを打ったり走塁をしたりして攻撃し、また、それを阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交替するゲームができるようにする。																																					
	態度	○場や用具の安全に気を配り、ベースボール型のゲームに進んで取り組むこと。																																					
	思考・判断	○ベースボール型の楽しいゲームの行い方を知り、ルールを工夫すること。																																					
学習活動に即した評価規準	運動への関心・意欲・態度	③④	①②																																				
	運動についての思考・判断				①②																																		
	運動の技能			①																																			
指導と評価の工夫【方法】																																							

集団で学ぶ力を高める

- 学習内容の理解
 - ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。
- 準備運動
 - ・ゲームにつながる運動に取り組む。
- ゲーム
 - ・ゲーム（1イニング目）に取り組む。

<コートの設定>

- ・塁間：10m
- ・ダイヤモンド型セーフティーゾーンの半径：7m
- ・ホームベース前に直径1mのアウトゾーンを設ける。



- チームでの振り返り
 - ・チームで集合してゲーム（1イニング目）を振り返る。

「作戦は有効だったか」

- チーム練習
 - ・チームの課題に応じた活動に取り組む。
- ゲーム
 - ・ゲーム（2・3イニング目）に取り組む。
- 整理運動
- 学習の振り返り
- 学習のまとめ
- 用具の片付け

- 前時の様子やチームカードの記述等から事前に重点的に指導・支援に入るチームを決めておくようにする。
- チームの時間の活用の仕方を指導し、チームの課題解決に向けた活動を展開できるようにする。
- チームとしての「技能」「態度」「思考・判断」のよさを称賛する。
- チームとしての技能の高まりが見られない児童に対して、個に応じた助言をする。
- 記録カードからゲームを分析し、次のゲームに生かすように助言する。
- 学習のまとめでは、練習で学んだ動きや自分たちのチームの作戦に合った動きができた児童を称賛する。

- 得点をとるための出塁と進塁ができ、また、チームとして守備の隊形をとってアウトにする動きができるようにすること。

- ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをすること。

- チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦や練習を選ぶこと。

③

③

②

③

効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいる。
【観察・学習カード】

効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいる。
【観察・学習カード】

打球方向に移動し、捕球することができる。【観察】

捕球する相手に向かって、オーバーハンドで投げることができる。【観察】

自分たちのチームの特徴に気付かせ、全員が活躍できる作戦を考えさせる。

自分たちのチームの特徴に気付かせ、全員が活躍し、得点に結びつく作戦を考えさせる。

作戦に応じた動きをしている児童を称賛していく。

守備の際に状況判断をしている児童を称賛していく。

7 本時の学習（8時間扱いの3時間目）

(1) ねらい

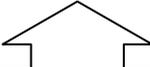
【技能】 止まったボールを打ったり走塁をしたりして、楽しくゲームをすることができるようにする。

【態度】 友達と助け合って進んで活動に取り組み、互いのよさを認め合うことができるようにする。

【思考・判断】 チームの特徴を生かした作戦を立てることができるようにする。

※本時では、技能を主として評価する。

(2) 展開

学習内容・活動	指導のポイント	評価
<p>○学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を知り、見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示資料をもとに学習内容、の見通しをもたせる。 	
<p>ティーボールの楽しさや喜びを味わおう</p>		
<p>○作戦の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。 <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームにつながる運動に取り組む。 <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム（1イニング目）に取り組む。 <p>○全体での振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルール工夫を話し合う。 ・よい動きについて振り返り、全体で共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">全員が楽しめるルールにしよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">遠くへ打球を飛ばすにはどうするか。</div> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム（2・3イニング目）に取り組む。 <p>○整理運動</p> <p>○学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームのめあて、作戦について振り返り、他者評価を受けた後、自己評価を行う。 <p>○学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級で、ゲームでねらった動きができた児童を認め合う。 <p>○用具の片付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時までに各チームの作戦やめあてを確認しておき、指導の対象を把握する。 ・心拍数を高める・可動域を広げてけがを予防する・主運動につなぐ等を意識して実施する。 ・ゲーム中に、チームへの貢献につながる活動が見られたときに賞賛する。 ・「学習内容の理解」でおさえた内容を確認し、児童の言葉からゲームや動きを作っていくようにする。 ・ゲームの記録をもとに本時のゲームを振り返るように指示する。 ・使った部位をほぐすようにさせる。 ・チームの振り返りが終わった後に個人の振り返りを行わせる。 ・学級みんなで認め合い、次時に生かせるようにさせる。 ・安全に留意させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・止まったボールをバットでフェアグラウンド内に打つことができる。 <p>【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">  <p>ねらった方向に打っている児童を称賛し、ポイントに気付かせる。</p> </div>